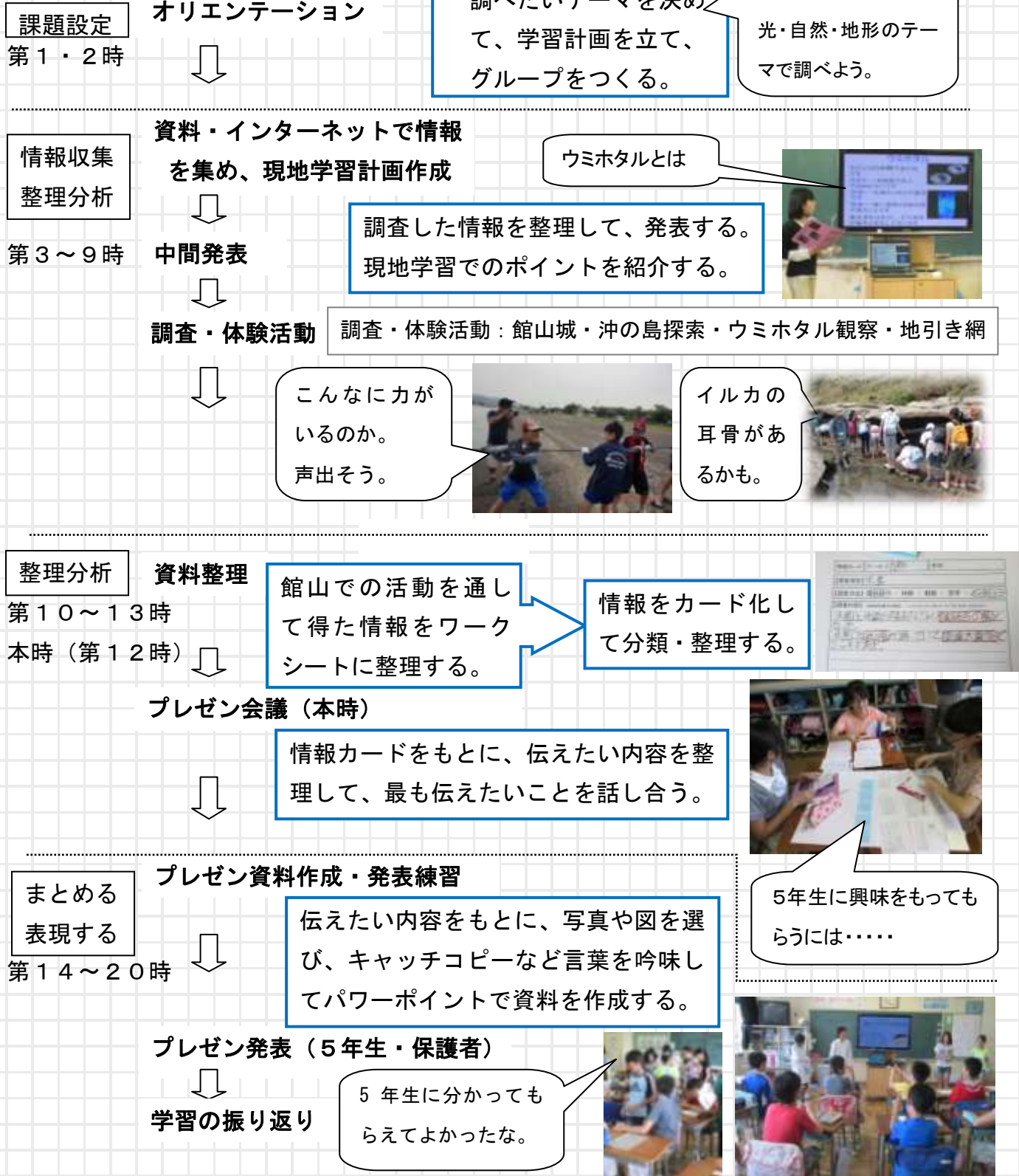


実践④ 相手や目的に応じて情報を分類・整理するための発問の質

総合的な学習の時間 第6学年「館山博士になろう」(20時間扱い)

目標：館山の自然や産業、歴史について調べたいことを決めて調査・体験活動を行い、収集した情報を整理、分析し、館山の魅力を伝えるための発表を行うことが出来る。

○単元の流れ



○本時（第12時）の氷山モデル

地引網のことを伝えと
やってみたいと思うはず。



＜学習の振り返り＞

5年生のことを
考えて、たく
さんの情報の
中から伝えた
い情報を絞る
ことができました。



付箋を活用した話し合い
（情報カード→
キーワード化）

「グループとして、最も伝
えたいことは何でし
ょう。」

「5年生に館山の魅力を
感じてもらうにはどんな
情報を伝えればいいです
か。」

顕在

表現
思考 判断

潜在

- ・ 情報カード
- ・ 振り返り
- ・ 事前学習
- ・ 中間発表
- ・ 館山での体験
- ・ 理科・社会の既習事項



○総合的な学習の時間 第6学年「館山博士になろう」(12/20時)

学習活動の流れ

1. 本時の目標を確認する。

2. 情報を分類しながら、伝えたい内容を整理する。

5年生に館山の魅力を感じてもらうにはどんな情報を伝えればいいですか。



相手意識をもつ

5年生はどんな情報に興味をもってくれるかな。



館山の魅力を感じてもらえる情報は何だろう。

目的意識をもつ

伝えたい情報をキーワード化し、付箋に書き出してみましよう。



情報カード



館山の活動を通して得た情報をテーマごとにカード化

キーワードは「漁の工夫」かな。わたしも同じ情報があるから一緒にまとめよう。【漁業G】

情報のキーワード化

テーマ別グループ

自然G
観光G
漁業G
地形G
歴史G
地理G



地層は、5年生がこれから学習する内容だから、詳しくは伝えない方がいいね。【地形G】

伝えたい情報がたくさん出てきたね。

キーワード化された情報



ねらい：館山の魅力を伝えるために必要な情報を話し合い、発表内容を考える。

3. グループとして最も伝えたい内容を考え、話し合う。

4. 話し合った内容を報告し、話し合いを振り返る。

グループとして、最も伝えたいことは何でしょう。

整理(順序づけ)された情報



5年生が知らないことや驚きそうなインパクトのある情報を伝えたらどうか。



地引網のことを伝えたいと思うはず。
【漁業G】

館山にしかない・館山でしか味わえないことを伝えたい。
【観光G】

【板書】 考える視点の明確化

話し合いの結果を報告



自然豊かな沖ノ島のことを伝えることにしました。現地で探索もできるので館山の魅力を感じてもらえると思います。【自然G】

振り返り



5年生のことを考えて、たくさんの情報の中から伝えたい情報を絞ることができました。

